



# 長崎県議会の現状と課題



令和 7 年 10 月 14 日

長崎県議会議長 外間 雅広

# 目 次

- 1 自己紹介
- 2 議会の役割と活動
- 3 議員の役割と活動
- 4 県議会議長としての主な活動
- 5 議会への多様な人材の参画
- 6 議会改革への取組
- 7 人口減少対策
- 8 学生の皆様へのメッセージ

# 1 自己紹介

## プロフィール

- |           |                            |
|-----------|----------------------------|
| ・昭和33年生まれ | 現在67歳                      |
| ・昭和52年3月  | 長崎県立佐世保北高等学校を卒業            |
| ・昭和56年3月  | 日本大学法学部政治経済学科を卒業           |
| ・昭和55～59年 | 衆議院 白濱仁吉議員 秘書として活動         |
| ・昭和59年～   | 県議会 虎島和夫議員(第46代議長) 秘書として活動 |
| ・昭和61年～   | 株式会社ネックス代表取締役など民間企業に勤務     |
| ・平成15年4月  | 県議会議員に44歳で初当選(現在5期目)       |

青年時代



議員事務所外観



# 1 自己紹介

## 家族構成

配偶者・子ども3人

## 趣味

野球・ゴルフ・カラオケ

## 座右の銘

「誠意・誠心」

「全身・善心・前進」

## 政治家を志したきっかけ

阪神淡路大震災のボランティア活動を通して学んだこと



# 1 自己紹介

## 県議会での主な役職

- |       |            |
|-------|------------|
| 平成16年 | 厚生委員会副委員長  |
| 平成17年 | 文教委員会副委員長  |
| 平成18年 | 厚生環境委員会委員長 |
| 平成24年 | 環境生活委員長    |
- 令和7年7月～長崎県議会議長(現職)

## その他の主な役職

財政基盤強化対策県議会議長協議会会長(全国17県議会の代表)、  
城山町町内会長、佐世保市消防団16分団後援会長、  
佐世保地区保護司、佐世保市水泳連盟顧問、  
佐世保市サッカー協会会長、長崎県自転車競技連盟会長、  
長崎県アーチェリー協会副会長、学校法人評議員、社会福祉法人評議員

議場風景



## 長崎県議会基本条例

(基本理念)

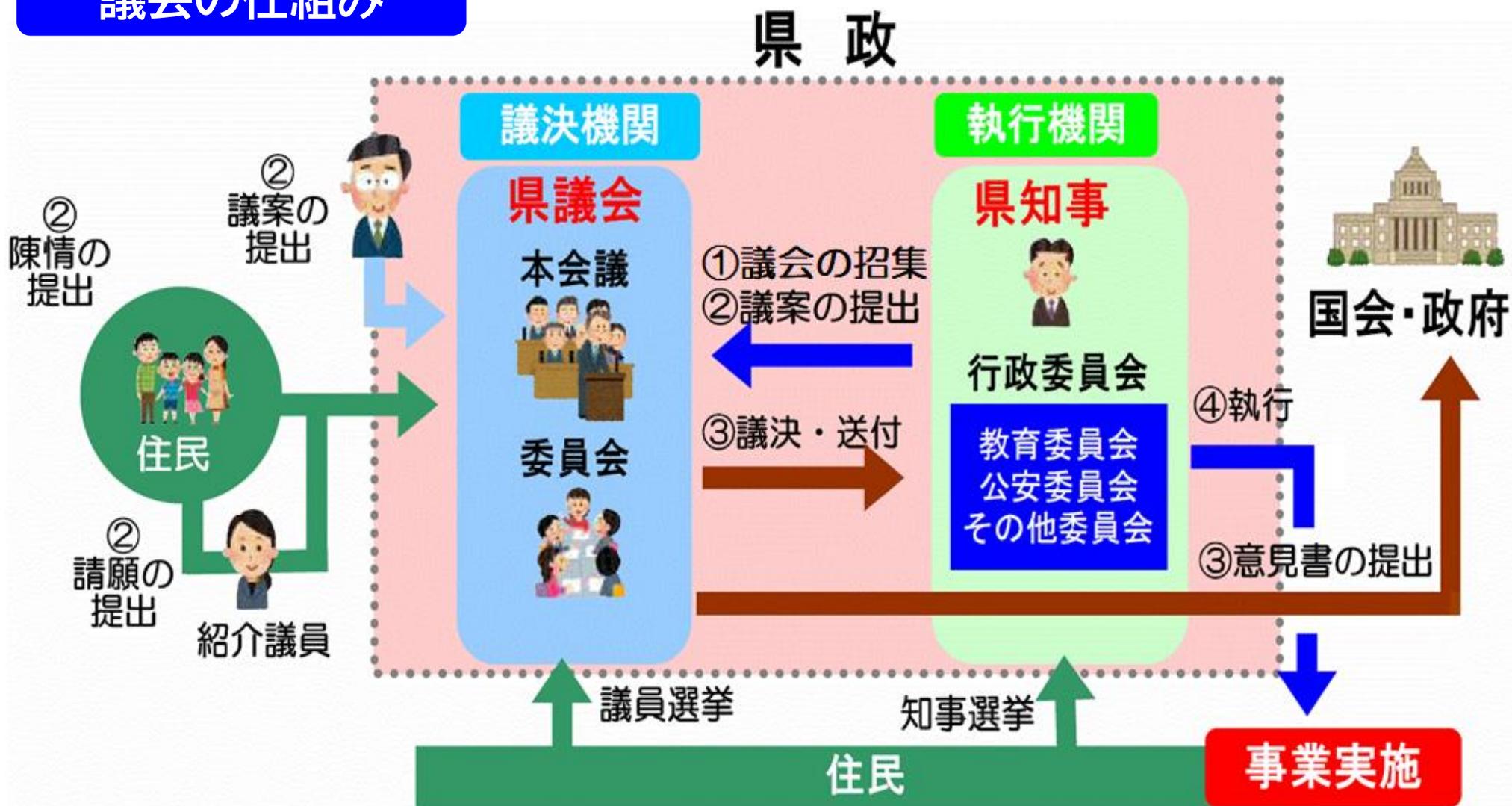
第2条 議会は、**二元代表制**の一翼を担うものであり、県政における**議事機関**として、県民の意思を県政に反映させることにより県民の負託にこたえ、公平かつ公正な議論を通じ、真の**地方自治の実現**に取り組むものとする。

(議会の役割と活動)

第3条 議会は、前条の基本理念にのっとり、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。

- (1) **議事機関**として**県**の**意思決定**を行うこと並びに知事等の事務の執行について**監視**及び**評価**を行うこと。
- (2) **議案等の審議**又は**審査**及び**調査**を行うほか、独自の政策立案及び政策提言に取り組むこと。
- (3) **議会活動の透明性**を確保するとともに、本会議、委員会及び議案の審査又は議会の運営に関し協議又は調整を行うための場において、**活発な議員間の討議**を行うこと。
- (4) 県民が参画しやすい**開かれた議会運営**を行うこと。
- (5) 県民に対する議会活動の説明責任を有することにかんがみ、**積極的かつわかりやすい情報の公開**を行うこと。

## 議会の仕組み



## 2

## 議会の役割と活動

## 定例会のスケジュール（令和7年9月定例会）

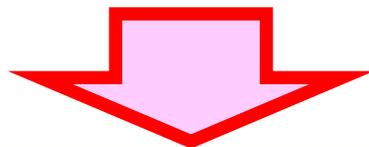
日程		内 容	日程		内 容
9月8日	月	開会、常任委員会	23日	火	秋分の日
9日	火	(議案調査)	24日	水	分科会・常任委員会
10日	水	(議案調査)	25日	木	分科会・常任委員会
11日	木	(議案調査)	26日	金	分科会・常任委員会
12日	金	(議案調査)	27日	土	
13日	土		28日	日	
14日	日		29日	月	分科会・常任委員会
15日	月	敬老の日	30日	火	分科会・常任委員会（予備日）
16日	火	本会議（一般質問）	10月1日	水	（議事整理）
17日	水	本会議（一般質問）	2日	木	予算決算委員会（分科会長報告・採決）
18日	木	本会議（一般質問）	3日	水	（議事整理）
19日	金	(議案調査)	4日	土	
20日	土		5日	日	
21日	日		6日	月	本会議（委員長報告・採決）、閉会
22日	月	(議案調査)			

## 長崎県議会基本条例

(議員の役割と活動)

第4条 議員は、次に掲げる役割を担い、活動するものとする。

- (1) 議員は、合議制の機関である議会を構成する一員として、**県民の声を聴き、議会活動を通じて県政に反映させ、県民の負託にこたえる**こと。
- (2) 議員は、個別的な事案の解決に努めるのみならず、**県民全体の幸福を目指して活動**すること。
- (3) 議員は、議会活動について、**県民に対する説明責任を果たす**こと。
- (4) 議員は、**政策能力の向上のため常に研鑽に励む**こと。



## 議員に求められる能力

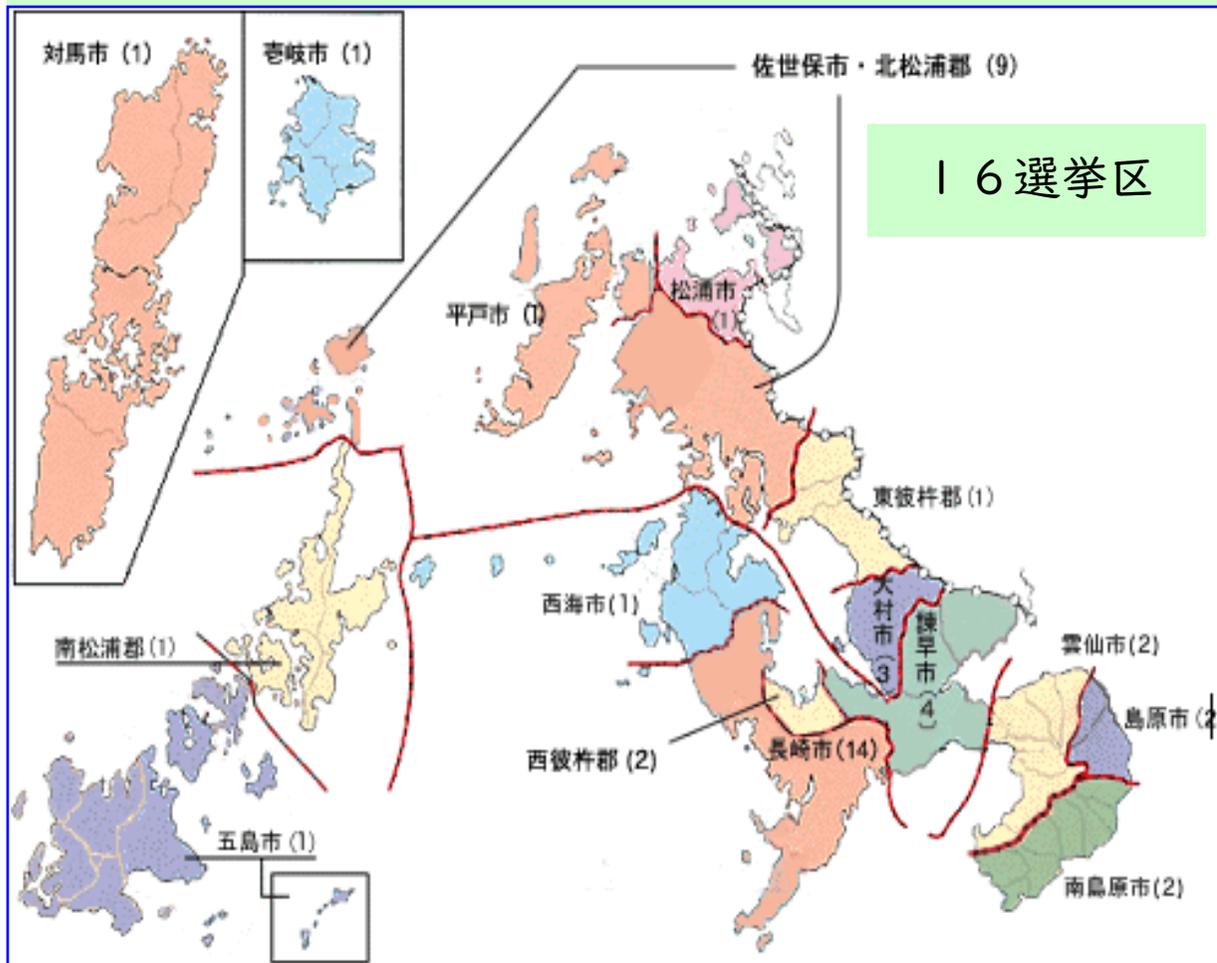
- ・ 法律、財政などの高い専門性
- ・ 県政全般にわたる幅広い知識
- ・ 県民の声を聴く力

# 3

# 議員の役割と活動

## 長崎県議会議員数と選挙区

議員定数 46人、現在の議員数 44人 (欠員2人)



## 会派別議員数 (令和7年10月1日現在)

自由民主党	31
改革21	8
公明党	3
日本共産党	1
もったいないよ長崎	1
計	44

## 議会が開催されていないときの議員の活動

現地調査

住民との  
意見交換

情報収集

陳情要望

地域行事  
への出席

その他

様々な活動が議会活動に繋がっていく

大雨による被害状況の調査



特定のテーマによる意見交換会



# 3

# 議員の役割と活動

## 議会が開催されていないときの議員の活動

県政報告会



公民館祭りの受付のお手伝い



県立大学講演



町内会行事でのあいさつ



## 3

## 議員の役割と活動

## 本県議会における議員提案条例の制定状況

No.	条例名	議決時期
1	長崎県行政に係る基本的な計画について議会の議決事件と定める条例	平成15年10月
2	長崎県がん対策推進条例	平成20年8月
3	長崎県歯・口腔の健康づくり推進条例	平成21年12月
4	長崎県議会基本条例	平成24年3月
5	みんなで取り組む災害に強い長崎県づくり条例	平成25年3月
6	障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり条例	平成25年5月
7	長崎県産酒による乾杯の推進に関する条例	平成27年12月
8	長崎県ケアラー支援条例	令和4年10月
9	長崎県議会の保有する個人情報の保護に関する条例	令和4年12月
10	長崎県議会議員の請負の状況の公表に関する条例	令和5年7月
11	長崎県議会におけるハラスメントを防止するための条例	令和6年2月

# 4

## 県議会議長としての主な活動

### 議長としての活動

ながさきピース文化祭2025  
開会式 歓迎あいさつ



九州新幹線西九州ルート  
の整備促進に関する石破総理大臣等への要望



# 4

# 県議会議長としての主な活動

## 議長としての活動

駐日インド大使の表敬訪問  
ジョージ駐日大使



長崎県議会主催「がん検診受診率  
向上のための街頭キャンペーン」



# 4

# 県議会議長としての主な活動

## 海外との交流

中華人民共和国駐長崎総領事館  
開設40周年記念祝賀会



LA Nagasaki-kai創立35周年記念  
アメリカ合衆国カリフォルニア州訪問

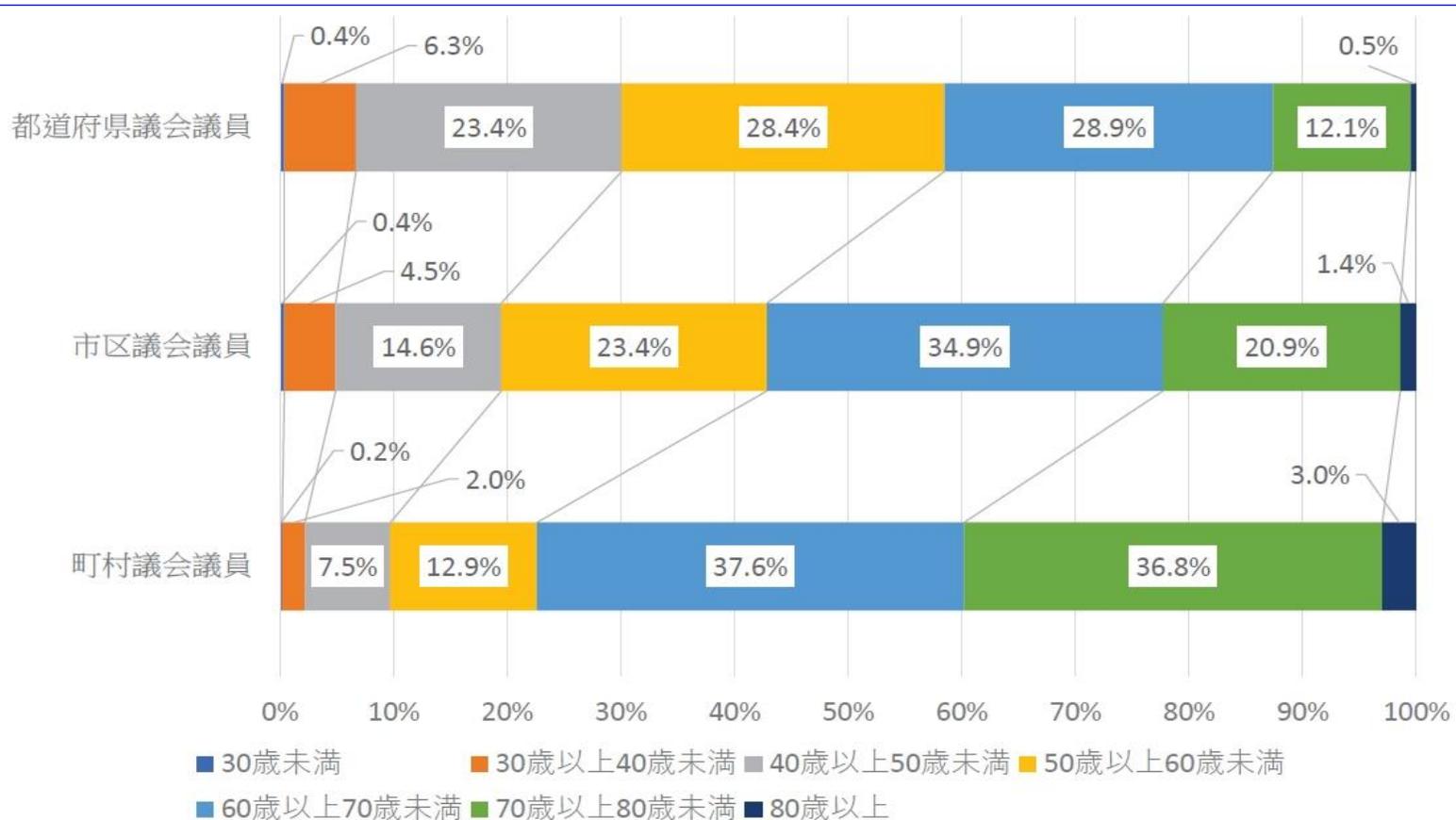


# 5

# 議会への多様な人材の参画

## 議員の高齢化

出典：全国都道府県議長会「多様な人材が輝く議会のための17の提言」（令和6年3月15日）



《長崎県議会議員の年齢別構成》

(令和7年10月1日現在)

年齢	構成比
80歳代	4.5%
70歳代	13.6%
60歳代	25.0%
50歳代	31.8%
40歳代	22.7%
30歳代	2.3%
平均(58.6歳)	

※平均年齢の高齢化順位

- ・全国 24位 (61.6歳～50.6歳)
- ・九州 5位 (60.5歳～56.2歳)

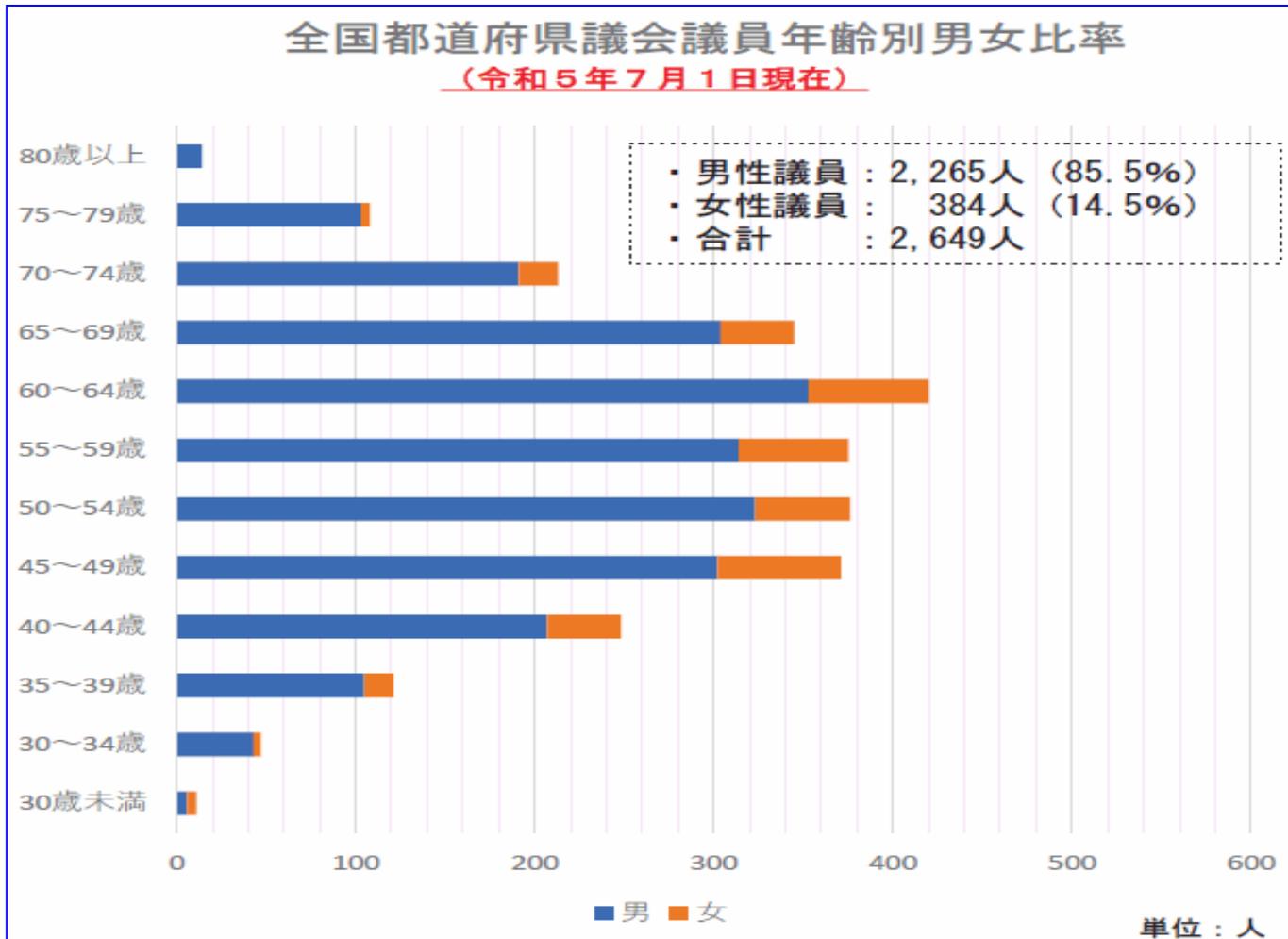
出典：各議長会調（都道府県議会議員：令和5年7月1日現在、市区議会議員：令和4年7月1日現在、町村議会議員：令和4年7月1日現在）  
注：小数点第2位以下四捨五入のため、割合の合計が100%とならない場合がある。

# 5

# 議会への多様な人材の参画

## 議員の男女比率

出典：全国都道府県議長会「多様な人材が輝く議会のための17の提言」（令和6年3月15日）



《長崎県議会議員の年齢別男女比率》

（令和7年10月1日現在）

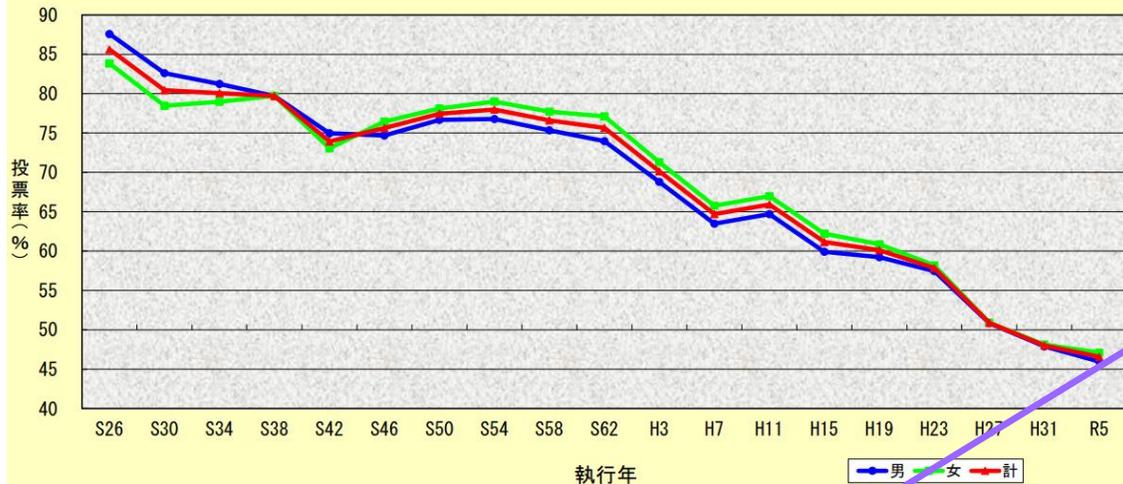
年齢	男性	女性	計
80歳代	2人		2人
70歳代	6人		6人
60歳代	8人	3人	11人
50歳代	11人	3人	14人
40歳代	9人	1人	10人
30歳代	1人		1人
計	37人	7人	44人
比率	84.1%	15.9%	100.0%

# 5

# 議会への多様な人材の参画

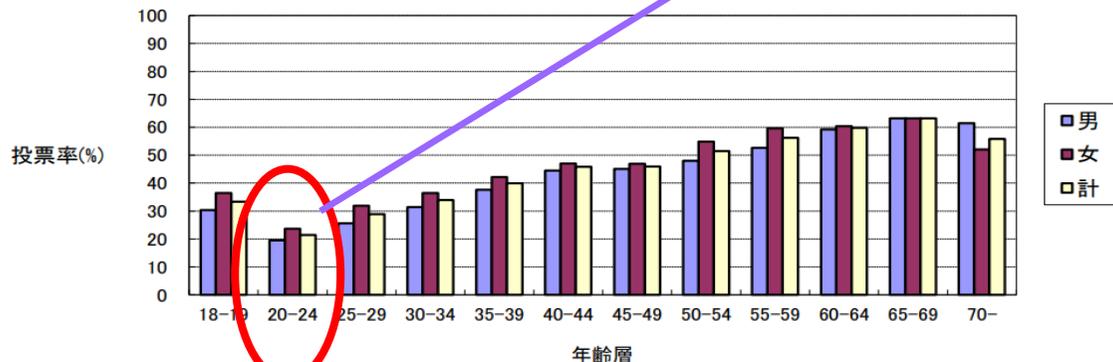
## 投票率の低下

長崎県議会議員一般選挙 投票率の推移



若者の投票率が低い  
 ||  
 政治への無関心・政治離れ

令和4年2月20日執行 長崎県知事選挙 年齢別投票率  
 (各市町それぞれの標準的投票区を抽出し集計)



投票しても何も良くなるしない  
 投票したい候補者がいない  
 投票に行くのが面倒くさいなど

令和8年2月8日(日)長崎県知事選挙  
 ※県議会議員について、「長崎市選挙区」と「佐世保市・北松浦郡選挙区」の欠員が現状のままであれば、同日に補欠選挙。

# 5

## 議会への多様な人材の参画

### 大学生の皆さんに注目してほしい点

#### 長崎県の喫緊の課題

人口減少、少子高齢化、県民所得の低迷、離島地域の振興…など

#### 政治への無関心が続くと…

長崎県の課題は解決されないままになるかも…

#### 投票に行こう！！

若者の声を政治に反映させよう！  
選挙権には住所要件があるので注意！

#### 政治に興味を持とう！！

自分の住む地域の政治へ興味を持とう！  
議員個人(政治家)への関心を高めよう！



# 6 議会改革への取組

## 議会のデジタル化

電子表決

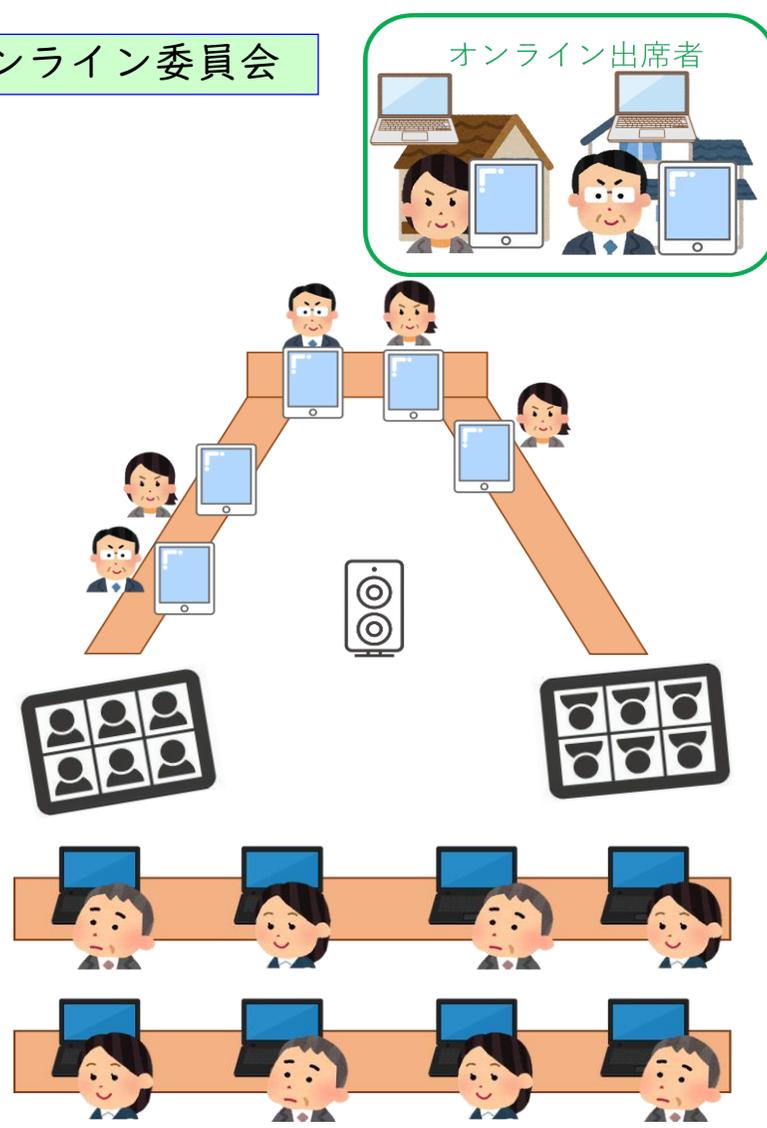


ペーパーレス化



オンライン委員会

オンライン出席者



# 6 議会改革への取組

## 県民に身近な議会

高校生と議員との交流事業



議長記者会見



県立大学との連携事業



字幕表示システム



県議会HP



X(旧Twitter)



Facebook



# 6 議会改革への取組

## 県議会をもっと身近なものに

- ・ TV「県議会レポート」[年4回]
- ・ 新聞「ながさき県議会だより」[年4回]
- ・ 本会議のインターネット中継
- ・ 委員会のYouTube配信
- ・ SNSによる議会情報の発信

### TV「県議会レポート」



## 新聞「ながさき県議会だより」

**ながさき 県議会だより**  
6月定例会

**令和7年6月定例会が開催され、活発な議論が交わされました。**

**議長就任あいさつ**  
長崎県議会に就任いたしました長崎県議会議長です。本日は、長崎が対象県議会議員会としてあり、古い時代が内政や安政として守られてきた社会の発展に向けた取組が必要であります。九州新幹線九州ルートが完成し、半島航路が実現するなどの進展が、議会の議論の結実を取り組み、自身発展のために、誠心誠意「及び」である社会でございますので、ぜひ「毎」の取組、ご議論を賜りますようお願い申し上げます。

**議長就任あいさつ**  
長崎県議会議長 外間 邦広

**知事提出の議案**  
・予算 2件(可決)  
・条例 8件(可決)  
・人事 1件(可決)  
1件(保留)  
・議案 14件(保留)

**議員提出の案件**  
・意見書 2件(可決)

**可決された意見書**  
○国と協働の推進かつ資源を有効に活用する取組  
○地方版の充実「議」を要する意見書

**一般質問**

- 県自治体等の有効な活用方法について** 議員 藤原 孝子
- 長崎県教育方針について** 議員 千住 良哉
- 知事と県議会の関係について** 議員 伊藤 英樹
- 高齢者福祉について** 議員 中島 浩介
- 県庁舎跡地の長崎市との一体的な管理・整備について** 議員 高橋 孝
- カーボンニュートラルと産業振興について** 議員 佐藤 貴洋
- 県民生活不安の解消と対策について** 議員 大久保 賢一
- 都市計画道路の解決策について** 議員 藤田 浩一
- 県島の医療提供体制について** 議員 佐藤 貴洋
- 全国最多となった個人献金の住所表示問題について** 議員 小島 英樹
- 再生可能エネルギーについて** 議員 佐藤 貴洋
- 石水ダム事業計画について** 議員 高橋 孝

**常任委員会**

- 予算決算委員会** 委員長/ 和田 哲也
- 農水経済委員会** 委員長/ 渡川 久貴
- 観光生活建設委員会** 委員長/ 山口 慎一
- 文教厚生委員会** 委員長/ 中村 義雄
- 総務委員会** 委員長/ 佐藤 和博

**議長記者会見**  
7月1日に開催し、はじめに代表者用議案から、在任中の主幹者取組の概況や役員会との連携、九州各県議会議長の会談としての取組など、前記を文で説明の取組が予定されています。  
本日の記者会見は、長崎県議会議長の記者会見の一環として、関係者や記者と直接交流を促す、議員として公正かつ透明な議会運営の取組や石水ダム事業などについて記者の質問に答えます。

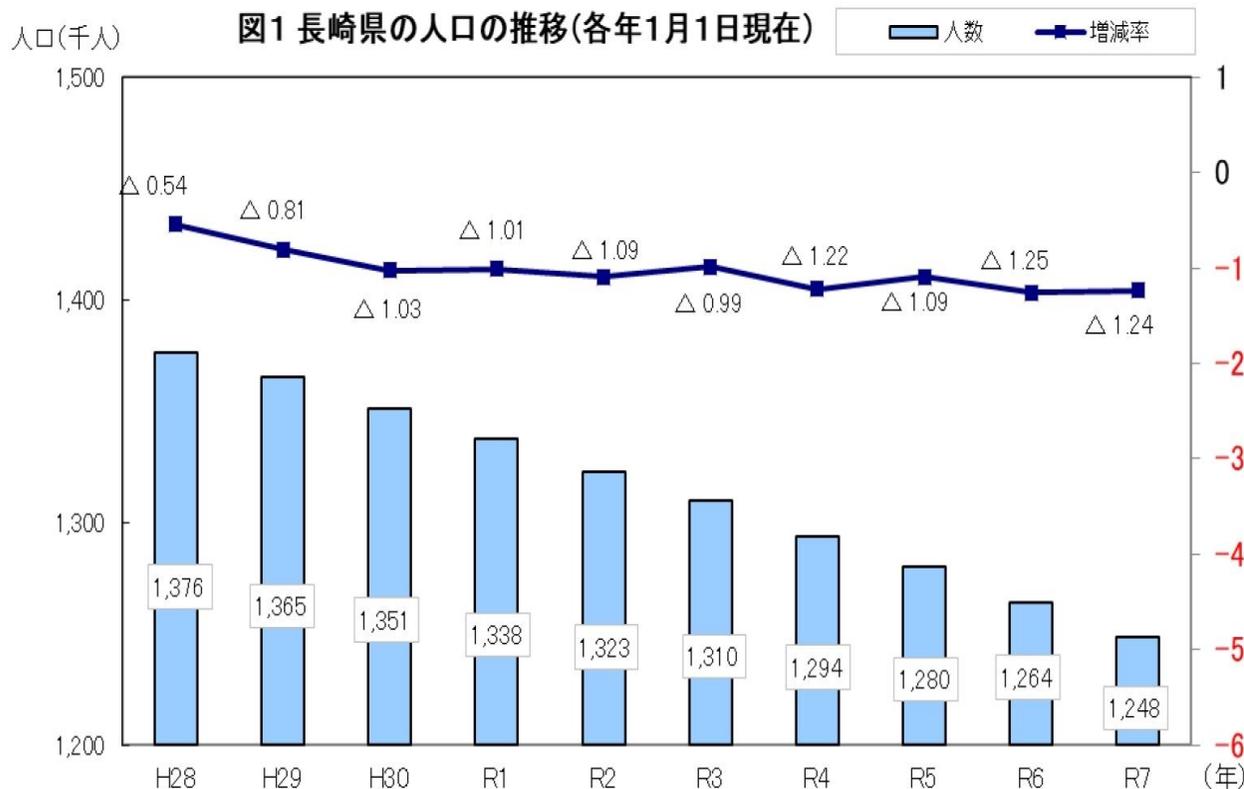
**お知らせ**  
本会議・委員会の録音・録画を行っています。一般公開の録音・録画は、本会議の録音・録画の取組が、議員の取組にアクセスできます。

**お問い合わせ先**  
提供/長崎県議会 問合せ先: 議会事務局(総務課) 095(894)3634

## 人口減少対策

出典：令和6年長崎県異動人口調査結果  
(推計人口年間集計結果)

## 1 長崎県の人口の推移



## 2 長崎県の人口

令和7年1月1日現在の長崎県の人口は1,248,187人(男589,074人、女659,113人)で、令和6年の1年間で、人口増減数は-15,632人(増減率-1.24%)となっており、その内訳をみると、自然増減数が-12,940人減(増減率-1.02%)、社会増減数が-2,692人減(増減率-0.21%)となっている。

## 9 年齢別異動

県外異動の最多階級は、転入転出とも20～24歳で転入3,808人(17.7%)、転出5,840人(22.3%)となっており、以下、転入は25～29歳の3,626人(16.9%)、30～34歳の2,353人(10.9%)と続き、転出は25～29歳の3,957人(15.1%)、15～19歳の2,995人(11.4%)と続いている。(表12参照)

表12 年齢別の県外転入・転出状況 日本人

(単位:人、%)

年齢	転入		転出	
	人数	率	人数	率
0～4歳	1,181	5.5	1,137	4.3
5～9歳	745	3.5	913	3.5
10～14歳	409	1.9	528	2.0
15～19歳	1,387	6.5	2,995	11.4
20～24歳	3,808	17.7	5,840	22.3
25～29歳	3,626	16.9	3,957	15.1
30～34歳	2,353	10.9	2,397	9.1
35～39歳	1,678	7.8	1,775	6.8
40～44歳	1,285	6.0	1,377	5.2
45～49歳	1,104	5.1	1,134	4.3
50～54歳	1,111	5.2	1,182	4.5
55～59歳	819	3.8	778	3.0
60～64歳	693	3.2	532	2.0
65～69歳	412	1.9	366	1.4
70～74歳	329	1.5	349	1.3
75～79歳	255	1.2	293	1.1
80～84歳	132	0.6	274	1.0
85～89歳	103	0.5	258	1.0
90～94歳	47	0.2	119	0.5
95～99歳	9	0.0	33	0.1
100歳以上	3	0.0	5	0.0
年齢不詳	0	0.0	0	0.0
計	21,489		26,242	

# 7

# 人口減少対策

## ○県内の公立高校卒業生の県内・県外への進学・就職状況

令和7年3月卒業生全体

※5月1日現在 教育活動調査による

	進学		就職		その他		計（卒業生数）	
割合	69.9%		27.3%		2.7%		100%	
人数	5,006 人		1,955 人		196 人		7,157 人	
	県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外
割合	43.4	56.6	69.8	30.2	82.7	17.3	51.7	48.3
人数	2,174 人	2,832 人	1,364 人	591 人	162 人	34 人	3,700 人	3,457 人
卒業生数に占める割合	30.4%	39.6%	19.1%	8.3%	2.3%	0.5%	51.7%	48.3%

※進学・その他の県外には海外も含む。

## ○長崎県立大学の県内就職率の推移

		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
大学 計	就職者数	622	569	609	600	630
	県内出身者	280	285	285	306	325
	県外出身者	342	284	324	294	305
	県内就職者数	185	189	199	218	209
	県内出身者	160	171	180	190	182
	県外出身者	25	18	19	28	27
	県内就職率	29.7%	33.2%	32.7%	36.3%	33.2%
	県内出身者	57.1%	60.0%	63.2%	62.1%	56.0%
	県外出身者	7.3%	6.3%	5.9%	9.5%	8.9%

## 8 これから社会人となる皆様へのメッセージ

○大学生の今こそ色々な経験をして見聞を広めよう

○就職はブランドで決めず、やりたい仕事をしよう

○起業も視野に入れた挑戦をしてみよう

○たくさんの人とコミュニケーションを図ろう

○県内就職応援サイト（[エヌナビ](#)）を活用しよう

○必ず選挙に行くようにしよう（自らの意思を示して！）